

2016年4月25日
プルデンシャル・ホールディング・オブ・ジャパン株式会社

「平成28年熊本地震」の被害に対する支援について

このたびの「平成28年熊本地震」によりお亡くなりになられた方々に対しまして、心よりお悔み申しあげます。そして、被災された皆さまに心よりお見舞い申しあげます。

米国プルデンシャル・ファイナンシャル グループの日本における生命保険会社3社[プルデンシャル生命、ジブラルタ生命、PGF生命（プルデンシャル ジブラルタ ファイナンシャル生命）]の保険持ち株会社であるプルデンシャル・ホールディング・オブ・ジャパン株式会社（代表取締役社長 倉重光雄）は、被災された皆さまの支援にお役立ていただくための支援金として、1,000万円を寄贈することを決定いたしましたので、お知らせいたします。

支援金は「特定非営利活動法人 ジャパン・プラットフォーム（以下、JPF）」に寄贈いたします。JPFは、スピーディで効率的な支援を実施するため、NGO・経済界・政府が対等なパートナーシップのもとに連携し、単独ですばやく包括的に支援する財政基盤等が十分でない日本の加盟NGOを、さまざまな形でサポートする中間支援団体です。各得意分野をもつ46の加盟NGOとともに支援活動を行っており、2000年の発足以来、総額350億円、1,100事業以上、40以上の国・地域を対象に人道支援を展開しております。

（JPFのホームページ <http://www.japanplatform.org/>）

被災地の1日も早い復旧・復興が進みますよう、心よりお祈り申し上げます。

以上